

福井市新学校給食センター整備運営事業

審査講評

令和3年11月8日

福井市新学校給食センターPFI等選定委員会

福井市新学校給食センターPFI等選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、福井市新学校給食センター整備運営事業（以下「本事業」という。）に関して、落札者決定基準（令和3年4月15日公表）に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

令和3年11月8日

福井市新学校給食センターPFI等選定委員会
委員長 北詰 恵一

目次

1 選定委員会の構成、役割及び開催経過	1
(1) 選定委員会の構成	1
(2) 選定委員会の役割	1
(3) 選定委員会の開催経過	1
2 落札者の決定方法及び審査の方法	2
3 審査の結果	3
(1) 資格審査	3
(2) 提案審査	4
4 審査の講評	7
(1) 各評価項目の講評	7
(2) 審査の総評	10

1 選定委員会の構成、役割及び開催経過

(1) 選定委員会の構成

役職	氏名	所属等
委員長	北詰 恵一	関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 教授
副委員長	下川 勇	福井工業大学 工学部 建築土木工学科 教授
委員	伊藤 弘倫	公認会計士
委員	樽井 雅彦	摂南大学 農学部 食品栄養学科 教授
委員	吉田 修二 (令和2年度) 塚谷 朋美 (令和3年度) ※	福井市 総務部長
委員	村田 雅俊 (令和2年度) 田口 春彦 (令和3年度) ※	福井市 財政部長
委員	塚谷 朋美 (令和2年度) 林 俊宏 (令和3年度) ※	福井市 教育部長

※市職員の人事異動による

(2) 選定委員会の役割

選定委員会は、次の事項を所掌する。

- ・実施方針に関すること
- ・特定事業の選定に関すること
- ・民間事業者の選定に関すること
- ・その他事業の推進に関し必要なこと

(3) 選定委員会の開催経過

日程	会議名	主な議題等
令和2年11月12日	第1回選定委員会	委員長及び副委員長の選任 福井市新学校給食センターについて 選定委員会の運営、スケジュールについて 実施方針(案)について 要求水準書(素案)について
令和3年2月4日	第2回選定委員会	実施方針等に関する質問への回答及び意見について 特定事業の選定について 審査の手続きについて 落札者決定基準について 今後のスケジュールについて
令和3年9月27日	第3回選定委員会	基礎審査について 加点審査について 提案審査の進め方について
令和3年10月3日	第4回選定委員会	入札参加者プレゼンテーション及びヒアリング 加点審査 価格審査 総合評価(最優秀提案者の決定)、講評・総括

2 落札者の決定方法及び審査の方法

本事業における事業者の選定は、技術提案と価格を総合的に評価する総合評価一般競争入札とし、落札者決定基準について審議を行い決定した。

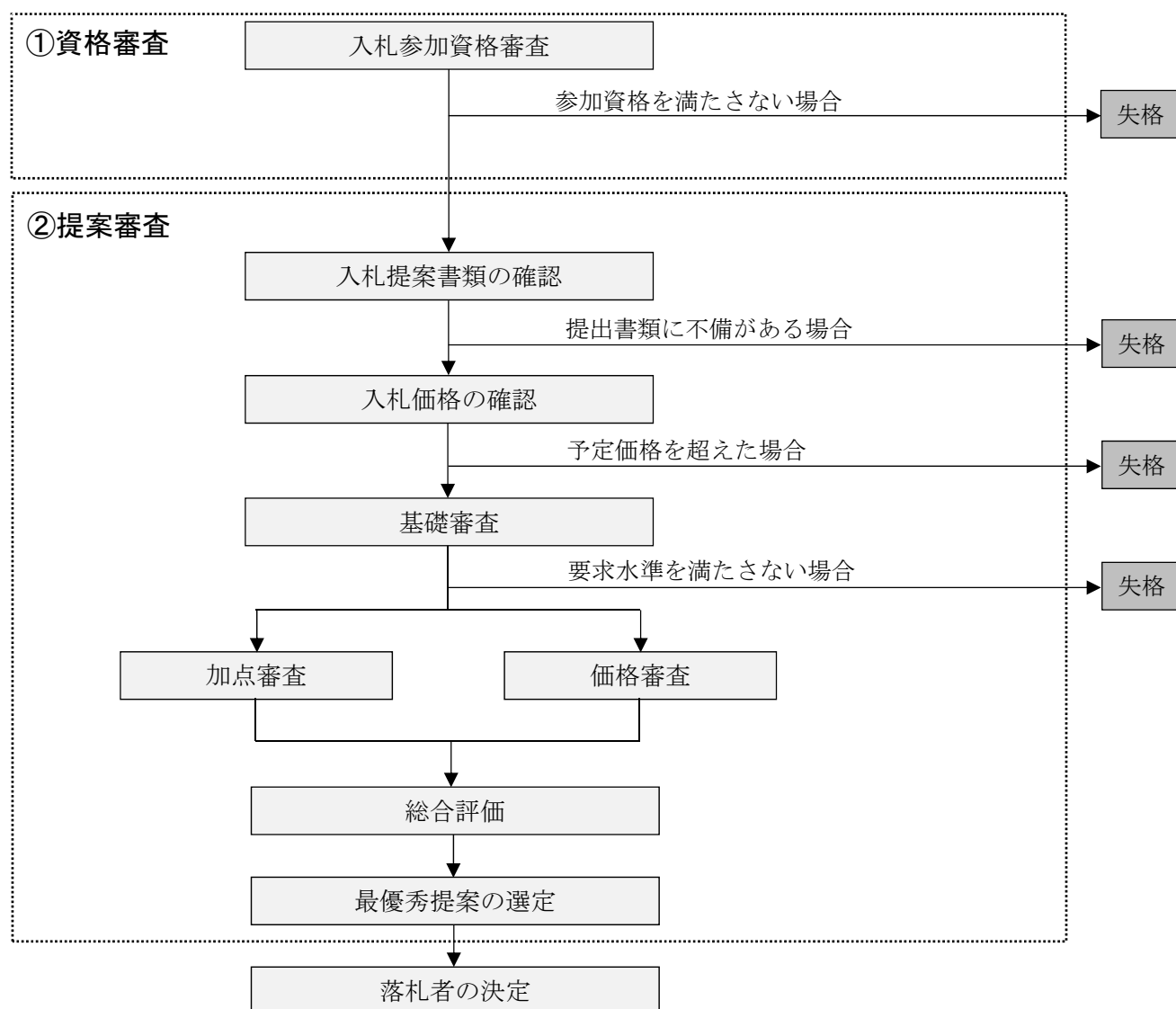
審査は、落札者決定基準に基づき、事業者の入札参加資格の有無を判断する「資格審査」と事業者からの提案内容等を審査する「提案審査」の二段階に分けて実施した。

「資格審査」では、事業者より提出された入札参加資格審査に関する書類をもとに、入札説明書等に記載の参加資格要件等について市が審査を行い、事業者の参加資格を有しているか否かを確認した。

「提案審査」では、まず、事業者より提出された入札提案に関する書類（以下、「提案書類」という。）がすべて揃っていることを市が確認した。あわせて、事業者より提出された入札書に記載された入札価格が予定価格の範囲内であることを市が確認した。

その後、選定委員会においては、提案書類に記載された内容が基礎審査項目を満たしているかどうかを確認する基礎審査を行い、落札者決定基準に基づき、具体的な提案内容の審査及び評価を行う加点審査及び価格審査を行い、最優秀提案者を選定した。

<落札者決定までの審査手順の概要>



3 審査の結果

(1) 資格審査

締切期限の令和3年6月18日までに、3グループから入札参加表明書及び参加資格審査申請書類の提出があり、入札公告及び入札説明書に示す入札参加者が備えるべき参加資格要件等を審査した結果、いずれのグループも参加資格を有していることを確認し、令和3年7月1日付で入札参加資格確認書を各グループの代表企業に通知し、入札参加者記号としてすいせん、あじさい、さくらを各グループに付与した。

<入札参加者一覧>

グループ名	参加区分	企業名	役割
ルックバレー ホールディングス グループ (すいせん グループ)	代表企業	ルックバレーホールディングス(株)	その他企業
	構成企業※	(株)走坂建築設計事務所	設計企業 工事監理企業
		(株)見谷組	建設企業
		(株)中西製作所 金沢営業所	厨房設備企業
		三菱電機ビルテクノサービス(株)福井支店	維持管理企業
		(有)朝日ビル管理社	維持管理企業
		福井調理機(株)	その他企業
		ハーベストネクスト(株)	運営企業
	協力企業	AOIエネルギーソリューション(株)	その他企業
	(株)キョーフク	運営企業	
ジーエスエフ グループ (あじさい グループ)	代表企業	(株)ジーエスエフ	運営企業
	構成企業※	(株)梓設計 中部支社	設計企業 工事監理企業
		(有)藤田建築設計事務所	設計企業 工事監理企業
		(株)熊谷組 福井営業所	建設企業
		坂川建設(株)	建設企業
		(株)アイホー 名古屋支店	厨房設備企業
		畑中厨房(株)	厨房設備企業
		(株)合人社計画研究所	維持管理企業
	協力企業	(株)法美社	維持管理企業
	(株)キョーフク	その他企業	
東洋食品 グループ (さくら グループ)	代表企業	(株)東洋食品	運営企業
	構成企業※	(株)相和技術研究所 大阪事務所	設計企業 工事監理企業
		(株)木下設計	設計企業 工事監理企業
		清水建設(株) 福井営業所	建設企業
		村中建設(株)	建設企業
		タニコー(株) 福井営業所	厨房設備企業
		(株)キッチンプラント	厨房設備企業
		(株)アイビックス	維持管理企業
		NECキャピタルソリューション(株) 北陸支店	その他企業
	協力企業	三谷設備(株)	その他企業
(株)キョーフク	その他企業		

※代表企業を除く

(2) 提案審査

ア 提案書類及び入札金額の確認

市は、3グループから令和3年8月23日に提案書類の受付及び入札を行い、提案書類がすべて揃っていることを確認した。さらに、各グループの入札書に記載された入札金額が予定価格の範囲内であることを確認した。

イ 基礎審査

選定委員会は、入札参加者の提案書類について、基礎審査項目を満たしていることを確認した。

ウ 加点審査（70点満点）

落札者決定基準に基づき提案内容の審査を行った。審査にあたっては、入札参加資格確認書の通知時において設定した入札参加者記号により、企業名等を明らかにせずに、令和3年10月3日にヒアリング（プレゼンテーション及び質疑応答）を実施した。

また、各委員には価格審査の結果を事前に示さずに、次の5段階評価により得点を付与する加点審査を行った。

<評価項目の採点基準>

評価	判断基準	点数化方法
A	特に秀でて優れている	各項目の配点 × 1.00
B	秀でて優れている	各項目の配点 × 0.70
C	優れている	各項目の配点 × 0.50
D	わずかに優れている点を認める	各項目の配点 × 0.30
E	(要求水準を満たしているものの) 優れている点が認められない	各項目の配点 × 0.00

<加点審査結果>

評価項目	配点	すいせん	あじさい	さくら
1 設計・建設業務に関する事項	20点	10.0点	14.0点	11.6点
(1) 施設計画の基本方針及び全体配置	4点	2.0点	2.8点	2.0点
(2) 衛生管理の徹底、調理機能、備品の充実	5点	2.5点	3.5点	3.5点
(3) 環境への配慮	4点	2.0点	2.8点	2.0点
(4) 施設・設備のメンテナンス性及びライフサイクルコスト(LCC)の低減	3点	1.5点	2.1点	2.1点
(5) 施工計画	2点	1.0点	1.4点	0.6点
(6) 円滑な給食開始に配慮した開業準備	2点	1.0点	1.4点	1.4点
2 維持管理業務に関する事項	6点	3.0点	4.2点	3.6点
(1) 各種維持管理業務	3点	1.5点	2.1点	2.1点
(2) 修繕計画	3点	1.5点	2.1点	1.5点
3 運營業務に関する事項	29点	17.3点	20.6点	19.7点
(1) 運營業務実施体制	5点	3.5点	3.5点	3.5点
(2) 安全・衛生管理の徹底	6点	4.2点	4.2点	4.2点
(3) 安全安心でおいしい給食への対応	5点	2.5点	3.5点	3.5点
(4) アレルギー対応食への対応	4点	2.0点	2.8点	2.8点
(5) 食育の推進支援	3点	1.5点	3.0点	2.1点
(6) 大規模災害時への対応	3点	2.1点	2.1点	1.5点
(7) 配送及び回収業務計画	3点	1.5点	1.5点	2.1点
4 事業計画に関する事項	15点	8.5点	11.6点	10.5点
(1) 事業実施体制	2点	1.0点	1.0点	1.4点
(2) 資金調達計画、長期収支計画	3点	1.5点	2.1点	2.1点
(3) リスク管理及び業務の品質確保	5点	2.5点	3.5点	3.5点
(4) 地域への貢献	5点	3.5点	5.0点	3.5点
加点審査点	70点	38.8点	50.4点	45.4点

エ 価格審査（30点満点）

入札金額を次の方法で点数化した。

$$\text{価格審査点} = (\text{最も低い入札金額} / \text{当該入札金額}) \times \text{配点 (30点)}$$

※価格審査点(小数点以下)は、小数点第3位を切り捨て、小数点第2位まで取り扱う。

<価格審査結果>

グループ	すいせん	あじさい	さくら
入札金額	14,388,809,003円	14,138,670,211円	13,402,222,498円
計算式	$(13,402,222,498 / 14,388,809,003) \times 30\text{点}$	$(13,402,222,498 / 14,138,670,211) \times 30\text{点}$	$(13,402,222,498 / 13,402,222,498) \times 30\text{点}$
価格審査点	27.94点	28.43点	30.00点

オ 総合評価（100点満点）

加算審査点に価格審査点を加算し、総合評価点とした。

$$\text{総合評価点} = \text{加算審査点} + \text{価格審査点}$$

<総合評価結果>

グループ	すいせん	あじさい	さくら
加算審査点	38.80点	50.40点	45.40点
価格審査点	27.94点	28.43点	30.00点
総合評価点	66.74点	78.83点	75.40点

以上より、総合評価点が最も高いあじさいグループの提案を最優秀提案として選定した。

4 審査の講評

(1) 各評価項目の講評

ア 設計・建設業務に関する事項

評価項目	審査講評
(1) 施設計画の基本方針及び全体配置	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいグループは、上位関連計画を踏まえた明確な設計方針が示され、降雨時及び降雪時の安全性確保にも配慮した合理的な施設計画等の優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びさくらグループは、地域特性を考慮した施設計画や配置計画などについての提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(2) 衛生管理の徹底、調理機能、備品の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、給食センター内部のゾーニングや動線計画において、衛生管理や快適かつ衛生的な作業環境への配慮、アレルギー対応食の動線等に優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、厨房設備の配置や選定に関して、衛生管理や作業面での提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(3) 環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいグループは、省エネルギーやLCCO2の縮減などについて、具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びさくらグループは、省エネルギー、再資源化により3Rを促進し、循環型社会に寄与する給食センターの提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(4) 施設・設備のメンテナンス性及びライフサイクルコスト(LCC)の低減	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、施設・設備のメンテナンス性やLCCの低減について維持管理面における効率性・経済性に配慮した効果的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、LCCの低減に関するさまざまな提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(5) 施工計画	<ul style="list-style-type: none"> ・すいせん及びあじさいグループは、工程計画及び施工計画、工事中の安全確保や周辺地域への配慮について具体的な提案が示され、これらが評価された。 ・さくらグループは、多数の積極的な提案がみられたが、一部その実現性等に関する課題が挙がり、高い評価には至らなかった。
(6) 円滑な給食開始に配慮した開業準備	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、開業準備を中心として要求水準を上回るリハーサル内容の提案など、具体的かつ詳細な優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、円滑な給食開始に配慮した開業準備についての提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。

イ 維持管理業務に関する事項

評価項目	審査講評
(1) 各種維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、各種の維持管理業務について、その方針のほか、建築物・設備等の各部位ごとの詳細な保守管理計画や方策が示され、これらが評価された。 ・すいせんグループは、各種の維持管理業務について、建築物・設備・外構・備品ごとの保守管理計画の提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(2) 修繕計画	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいグループは、ノウハウを活かした合理的な修繕計画について具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びさくらグループは、修繕計画について、予防保全に基づいた具体的な提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。

ウ 運営業務に関する事項

評価項目	審査講評
(1) 運営業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループにおいても、安定的に給食を供給できる運営実施体制が組み立てられており、市・SPC・運営企業間の効果的な組織体制や従業員の労働環境について、具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。
(2) 安全・衛生管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのグループにおいても、食中毒防止、異物混入に対する取り組み方、従業員の健康管理体制、事故発生等緊急時等における対応方法の具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。
(3) 安全安心でおいしい給食への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、大量調理及び3献立において安全でおいしく調理するための工夫について、具体的かつ詳細な優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、おいしい給食のための調理方法についての提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(4) アレルギー対応食への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、アレルギー対応食への対応についてこれまでの経験を生かし、確実な実施と安全性を高める工夫等が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループについても、アレルギー対応食への対応について提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(5) 食育の推進支援	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいグループは、市の食育推進に対する支援について見学者の多様な特性に配慮した提案等が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びさくらグループは、市の食育推進に対する支援や児童生徒の給食への関心を高める工夫についての提案が示され、これらが評価された。

(6) 大規模災害時への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・すいせん及びあじさいグループは、特に豪雪や浸水への対応について具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・さくらグループも、さまざまな提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(7) 配送及び回収業務実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらグループは、配送及び回収計画について、安全管理をはじめ、確実な運行と安全性を高める工夫等が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びあじさいグループは、具体的かつ詳細な配送及び回収計画の提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。

エ 事業計画に関する事項

評価項目	審査講評
(1) 事業実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらグループは、各構成企業、協力企業の役割、責任分担が明確に示されており、グループとして本事業を確実に実施するための論拠について具体的かつ詳細な提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせん及びあじさいについても、各構成企業、協力企業の役割分担など、事業全体の実施体制についての具体的かつ詳細な提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(2) 資金調達計画、長期収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、具体的な資金調達や収支計画の安定性、不測の資金需要への対応等が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、資金調達の提案等が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(3) リスク管理及び業務の品質確保	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及びさくらグループは、リスク管理や業務の品質確保の方策について具体的かつ優れた提案が示され、これらが高く評価された。 ・すいせんグループは、リスク管理や業務の品質確保の方策について提案が示され、これらが評価されたが、高い評価には至らなかった。
(4) 地域への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいグループは、地域に関する状況の把握や情報の収集が丁寧に行われており、地域における雇用促進や地域経済への貢献について具体的かつ積極的な優れた提案が示され、これらが特に高く評価された。 ・すいせん及びさくらグループにおいても、地域における雇用促進や地域企業への発注の具体的かつ積極的な優れた提案が示され、これらが高く評価された。

(2) 審査の総評

本事業は、民間事業者が設計・建設及び維持管理・運営を一括かつ長期的に実施することにより、民間事業者の創意工夫が発揮され、市の財政負担の削減及び効率的かつ効果的な公共サービスの提供が期待されることから、PFI（BTO）方式で実施するにあたり、選定委員会において、落札者決定基準に基づき、提案内容の審査を行ったものである。

今回、複数の企業から関心が寄せられた中で、最終的に3グループからの応募をいただいた。いずれの提案も、これまでの各企業の実績・経験をもとにした独自のノウハウや技術が豊富に盛り込まれており、市の要求水準を上回る優れた提案内容が示されていた。これら提案書類の作成における努力に対して敬意を表するとともに、心から深く感謝申し上げたい。

選定委員会では、落札者決定基準に則り、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った結果、「設計・建設業務」、「維持管理業務」、「運營業務」、「事業計画」の分野においてより高い評価を得たあじさいグループ（ジーエスエフグループ）を最優秀提案者として選定した。

今後、ジーエスエフグループは市と事業契約を締結し、本事業を実施していくにあたり、市の要求水準はもちろんのこと、提案された内容を確実に履行する必要がある。そのうえで、本事業をさらに充実したものとし、事業期間にわたって、安全・安心でおいしい学校給食を積極的かつ効果的に提供できるよう、ジーエスエフグループに対しては、次の事項に留意して事業を実施されることを要望する。

○本施設から給食の供給を受ける学校等の園児、児童、生徒のための「毎日の“おいしい”を守り続ける給食」を目指し、更なる検討を加えながら市とも十分に協議を重ね、調理・配送等の各種業務を確実に遂行するほか、市が行う食育や献立作成などにおいても、積極的な提案や協力、支援を行うこと。

○維持管理・運営期間が15年と長期に渡ることから、供用開始後においても新技術の導入や提案など民間ノウハウを十分に活かし積極的に取り組むとともに、その先も見据えて柔軟に対応すること、さらに場合によっては新しい社会環境に対応するように計画の変更を行うということも躊躇なく取り組むこと。

○事業用地外に確保する従業員用の駐車場について、確実に遂行すること。

以上